

おおつ民児協連だより

第7号 2016年5月

発行者:大津市民児協連

会長 呉屋 之保

民児協の視点で眺めた平成28年度大津市予算の概要

一般会計総額は、105,847,000千円（前年当初比2.2%減）

大津市の新年度の事業がスタートしました。予算の詳しい内容は市広報などをご覧くださいと思いますが、本年も民児協の視点で新年度予算書を眺めてみました。

【平成28年度予算の編成】

28年度予算(案)は、議会に骨格予算と補正予算の二つの議案で提案されました。本年1月に市長選挙が行われたために、義務的経費や継続事業費など年度当初から執行が避けられない事業費を中心に「骨格予算」が編成され、新市長による政策的な検討が加えられた肉付け予算が「補正予算」として計上されて提案されたからです。二つが合わせて従来の新年度当初予算になっています。

越市政二期目の予算は、「人口減少社会を乗り越え、住み続けたい大津をつくるための予算」と構想され、[大津に住む人を増やす]・[大津に来る人を増やす]・[持続可能な大津をつくる]がコンセプトにされています。

【民生費が全歳出の45.1%】

予算は、①子ども子育て・教育・女性施策、②高齢者施策、③観光・まちづくりの推進、④スポーツ振興、⑤行財政改革、に大別され、総額は105,847,000千円で、歳出の目的別では民生費が47,767,521千円で全歳出の45.1%を占めています。

新年度の施策では、

- ◆幼稚園3年保育実施に向けた準備経費(2園・志賀北、志賀南幼稚園)
- ◆子ども医療費助成(小学校4～6年生の医療費助成を充実させ、入通院の医療費助成を行う)
- ◆地域におけるグランドゴルフのできる広場整備(木戸、唐崎、皇子が丘、大石淀)
- ◆地域密着型特別養護老人ホーム整備補助(1施設・定員29名・大津市松が丘)
- ◆特別養護老人ホーム整備補助(2施設・定員60床×2、併設ショートステイ10床)
(真野・玉野浦)
- ◆高齢者や障害者のごみ出しを支援する“ふれあい収集”事業
などが計上されています。(広報部会 松井)

個人情報取扱いにご注意ください！

私たち民生委員児童委員は、居住者情報や高齢者・障害者の情報など、多くの個人情報に接しています。

委員の皆様におかれましては、情報の取り扱いや管理に留意されますように、また台帳を持ち歩いたり、コピーされることは絶対に避けられますよう、ご注意ください。

“特集” 民生委員児童委員の一斉改選に向けて！

平成 25 年 12 月 1 日に就任した現在の民生委員児童委員(中途就任者を含む)の任期は、本年(平成 28 年)11 月 30 日で終了します。

すでに大津市では、次期委員の選任に向けて、各地区民児協から意見聴取をはじめ、各学区社会福祉協議会を窓口にした地区内申委員会の設置要請などの準備が行われています。

大津市広報 5 月 1 日号にも民生委員・児童委員の活動について特集記事が掲載されています。委員の皆様の今後の処し方を含めて、委員の誰もが自分のこととして考え行動することが求められる時期になりましたので、本号では一斉改選に向けての諸課題について特集しました。

【一斉改選にかかるスケジュール】

委員の改選に向けては、各地区で学区社会福祉協議会を中心にして「地区内申委員会」を組織して次期委員を推薦し、各地区の推薦を取りまとめた「大津市民生委員推薦会」の議を経て「大津市社会福祉審議会」より国へ「民生委員・児童委員候補者」の報告が行われ、11 月半ばに厚生労働大臣よりの委嘱状が送達される手順で改選手続きが進められます。

スケジュールは概ね次のように予定されています。

- (1) 各地区民児協よりの定数などの意見書の提出(2 月末・終了)
- (2) 大津市当局による民生委員・児童委員選任要領(案)作成 → 4 月中旬
- (3) 各地区内申委員会の事前協議 → 5 月下旬までに
- (4) 大津市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会による民生委員・児童委員選任要領(案)決定 → 5 月中旬～下旬
- (5) 地区内申委員会への説明会(一斉改選に伴う選任基準及び定数について) → 5 月下旬
- (6) 各地区民児協における委員選出の事前協議(4 月中旬より 5 月下旬)を経て、各地区内申委員会における次期委員選出 → 8 月上旬までに
- (7) 大津市民生委員推薦会、次いで大津市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会の議を経て国に民生委員・児童委員候補者を報告 → 9 月末
- (8) 国からの委員決定通知 → 11 月中旬
- (9) 厚生労働大臣からの委員委嘱状伝達式 → 12 月 1 日(大津市民会館)

【現委員の皆様へ】

各地域でご活躍いただいている現委員の皆様には、それぞれの地域やご家族のご事情、ご自身の年齢やご体調など、様々な困難な事柄をお抱えのことと思いますが、大津市民児協連では、基本的には皆様にご留任いただき、次期も引き続いて委員としてご活躍くださることを希望しています。

地域の高齢化が進む中での見守りや相談活動、課題が次々に起きてくる中での子育て支援、生活困窮者の自立支援など、民生委員・児童委員に寄せられる期待はますます多くなっており、蓄積された現委員の皆様のキャリアをこれからも地域のためにお貸しくださるようお願いしたいのです。

地区民児協のなかでお話し合いやご相談を重ねていただきますように、そして学区社協や自治連合会からも、次年度に向けてご意向の打診や要請があることと思いますが、心がかよい合い住みよい地域社会を広げるために、これからも皆様のお力をお貸しください。

【民生委員をされて良かったことは？】

私たち民生委員・児童委員は、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員として、また児童福祉法に基づく児童委員として、公的な地位が定められています。*

*しかし、ボランティアとしての活動ですので、活動が多岐にわたり困難や苦勞が多い割に報われることが少なく、新しい担い手が見つからないとも言われるのですが、委員を務められた皆様の実感はいかがでしょうか。ボランティア活動は、人と人が互いに支え支えられる、住みよい地域社会をつくる活動です。

はじめは、誰かから頼まれて仕方なく始めたけれど、活動を通じて地域の方々をはじめ仲間や知り合いが増えて、豊かな人間関係がつくり出せた。自然に学習し身についたことも多く、経験を重ねる中で、自分自身の世界が大きく広がったなど「引き受けて良かった！ やって良かった！」と活動の充実感、達成感を語られる方が多いのです。

【後継者にバトンタッチをされる場合には】

皆様に留任いただきたいと述べましたが、年齢や健康問題、あるいは地域による取り決めや慣行などで、今期で退任されて後継者にバトンタッチをされる方もいらっしゃると思います。それぞれのご判断によることが多いでしょうが、退任される場合は内申委員会の窓口である学区社会福祉協議会や自治会役員の皆様とも十分に連携をとって、新しい担い手を選出くださるようお願いいたします。

◇「民生委員って、どんな仕事をするの？」の質問には大津市広報5月1日号をご参照ください。

◇男女を問わないことは言うまでもないことですが、勤めを持っていてもできるかどうかもよく聞かれることです。非常勤の公務員という位置づけではありますが、兼務禁止といった制限は全くありません。ただし、フルタイムの仕事についておられると活動が休日や勤務時間外の夜などになりますので、お仕事の内容によっては難しい事情も出てくるでしょう。(また、勤務先のご理解を得られるかどうかの問題もあります。)

◇年齢については、以前に75歳を超えて次年度への就任は避ける考え方をしたことがありましたが、平均寿命が大きく伸びた中で元気な活動家も多いことと、新しい担い手の人材難などが原因で、75歳定年的な考え方はなくなっています。しかし、出来るだけ経験を積んでもらって1期3年で終わらずに継続して活動いただく考え方に基けば、新しく就任を要請される方の年齢は70歳以下が好ましいと申せます。

昨今の企業等の定年は再雇用期間を含めると65歳が多くなっています。団塊の世代と呼ばれた方々がセカンドライフの活動の場を求めておられる事例もよくあります。会社人間であった方々の地域デビューの場、自己実現の場として大いに宣伝され、新しい担い手を発掘されることを期待しています。

【活動資料・書類の点検】

任期3年目の期末は、委員を交代するか否かとは別に、活動に取り組む資料などを点検する節目にもしたいものです。多くの資料が配布され、活動の中でも貴重な記録も生まれていると思いますが、以下の文書・資料・用紙について点検しましょう。

(1) 書類・用紙

①活動記録(平成28年版)②居住者状況表③各種申請用紙(紙おむつ券申請書、緊急通報システム申請書など)④ネットワーク台帳関係(台帳、手引書、Q&A、台帳登録用紙、連絡カード用紙、カードケース)⑤生活福祉資金借受世帯援助記録表(借受世帯がある場合のみ)

(2) 配布されている資料

①「民生委員児童委員必携」(全社協発行)②「子育てハンドブック大津っ子」(平成28年度版)(大津市子育て総合支援センターゆめっこ発行)③「活動記録記入ガイドブック」(県民児協連発行)④「個人情報の取り扱いについての基本的な考え方と留意点」(全民児連発行)⑤「児童委員活動の手引き」(全社協・全民児連発行)⑥全民児連、県民児協連発行の機関誌(紙)など。

大津民児協連広報部会 「松の浦湯治の郷」訪問研修

広報部会の研修として去る11月16日に特別養護老人ホーム松の浦湯治の郷を訪問しました。JR湖西線志賀駅を下車し、湖岸の道を20分程歩いて湯治の郷に着きました。昔の玄関のような格子戸を開けますと、扇田宗親施設長様が迎えてくださり案内をしていただきました。

この施設では、入居される皆様が「それぞれ」に「のんびり」と過ごし、「急がせない」「待つことができる」スタッフがいる温かい大きな家を目指しておられます。また、湯治というどこか懐かしい響きを持つこの施設に入居される皆様には、今までの日常生活に沿った毎日を送って欲しいという施設の気持ちが伺えました。

お部屋は、ユニット形式がとられ、1ユニット10名、合計8ユニットで構成されています。完全個室となっており、一人ひとりの自由な暮らしをサポートされています。お風呂は、地下より湧き出る天然温泉で、疾病や機能維持向上にも効果が期待できるとのことです。入浴は個室もでき、心が癒され、ゆったりと過ごせます。食事や団欒は共有スペースで行われます。食器は信楽焼の陶器が使用され、療養食にも対応され、好きな時間に食事をするすることができます。廊下の所々に体重計や血圧計、腰を下ろせるソファがさり気なく置かれていました。

地域交流の場もあり、足湯、集会、放課後の児童の遊び場としても活用していただければと施設長様は話しておられました。

山と琵琶湖に囲まれた素晴らしい環境の中で、多くのスタッフに見守られている皆様方は、法人理念の『「愛と輪」あなたの存在が必要と感じられる施設でありたい』のように、人としてお互いを認め合い、支えあいながら、いつまでもお元気で長生きしていただきたいと思いました。(広報部会 岩吹)



「大津市民生委員児童委員大会」開催のお知らせ

今年も大津市の635人の民生委員児童委員が一堂に会する「大津市民生委員児童委員大会」を開催いたします。

- ◆日時 平成28年5月13日(金) 13時30分～16時
- ◆会場 琵琶湖ホテル 「瑠璃の間」 (大津市浜大津2-40)
- ◆講師 鎌田 敏(びん) 氏 ころろ元気研究所 所長
(株)エンパワーコミュニケーション 代表取締役
- ◆演題 「ころろ元気な民生委員児童委員さんは まちの元気なサポーター」(仮)

★編集後記★ 日本では災害時にコンビニなどで強奪はなく、落とした財布はそのまま本人の元に戻る、待つ時も乱すことなく列に並んで、とその国民性は礼儀正しく秩序あるものと賞賛されています。私たちは日本独自の民生委員・児童委員であることに誇りを持つと同時に、活動の基本となる民生委員児童委員信条を思いおこしながら相談や支援活動を進めていきたいものです。特に改選期は身の引き締まる年であると感じます。(津田)